

将来展望 ～地域の課題解決にむけて～

播磨臨海地域道路の計画が進行中！

- 播磨臨海地域の課題を解決するため、播磨臨海地域道路の計画を進めている

播磨臨海地域道路とは…神戸市西区～兵庫県太子町を結ぶ、延長約50kmの道路である。

国道2号バイパスと東西を結ぶダブルネットワークを形成することで、国道2号バイパスおよび一般道路で生じている渋滞が緩和され、物流の効率化・交通事故の削減・観光周遊の促進が期待される。また、災害時に機能するネットワークも確保される。

<播磨臨海地域道路に期待する効果>

製造業の活性化、
投資促進

観光周遊の促進

交通事故の削減

災害に強い
まちづくり

- 早期の課題解決のためには、**国道2号バイパスの老朽化対策**と合わせて**播磨臨海地域道路を早期整備**することが必要である
- 現在は、優先的に整備を進める**「第二神明～広畠」間**（延長約32km）の都市計画・環境アセスメントの手続きを行っている
【整備の方向性】・臨海部産業地域からの良好なアクセスルート・自動車専用道路・多車線道路（4車線）

<計画スケジュール>

地域、道路、交通の状況と課題
優先区間の絞り込み

概略ルート・構造等の検討
(計画段階評価)

現在

都市計画・環境アセスメント

新規事業採択時評価

